

UBS 中国ハイイールド債券ファンド (年2回決算型・為替ヘッジあり) / (年2回決算型・為替ヘッジなし)

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型／海外／債券	
設定日	2019年11月29日	
信託期間	信託設定日(2019年11月29日)から2021年10月12日まで	
運用方針	この投資信託は、投資信託証券への投資を通じて、主として、大中華圏(中国・香港・マカオ等を含みます。)の企業等の発行するハイイールド債券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 (年2回決算型・為替ヘッジあり) 実質的な外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行います。 (年2回決算型・為替ヘッジなし) 実質的な外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	香港籍外国投資信託 UBS (HK) ファンド・シリーズ・チャイナ・ハイ・イールド・ボンド (USD)	大中華圏(中国・香港・マカオ等を含みます。)の企業等の発行するハイイールド債券を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
	UBS短期円金利ファンド(適格機関投資家向け)	わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を主たる投資対象とし、円短期金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。
主な投資制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②株式への直接投資は行いません。 ③外貨建資産への直接投資は行いません。 ④同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。ただし、当該投資信託証券が一般社団法人投資信託協会の規則に定めるエクスポージャーがルックスルーできる場合に該当しないときには、当該投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ⑤一般社団法人投資信託協会規則に定める一者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。 ⑥デリバティブ取引の直接利用は行いません。	
分配方針	毎決算時(毎年5月25日および11月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。	

償還運用報告書 (全体版)
償還日 2021年10月12日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBS中国ハイイールド債券ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり) / (年2回決算型・為替ヘッジなし)」は、2021年10月12日をもちまして信託約款の規定に基づき償還させていただきましたので、ここに謹んで設定以来の運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

当ファンドをご愛顧いただきましたことに対して、厚く御礼申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号
Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部
03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2021. キーシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

UBS中国ハイイールド債券ファンド
（年2回決算型・為替ヘッジあり）
設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	税 込 分	み 配 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
(設 定 日) 2019年11月29日	円 10,000		円 -	% -	% -	百万円 2
1期 (2020年 5月25日)	9,844		0	△ 1.6	98.2	9
2期 (2020年11月25日)	10,295		0	4.6	98.5	9
3期 (2021年 5月25日)	10,478		0	1.8	97.6	9
(償 還 時) 4期 (2021年10月12日)	(償還価額) 9,249.28			△11.7	-	2

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

(注5) 投資信託証券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。（以下同じ）

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2021年 5月25日	円 10,478		% -	% 97.6
5月末	10,509		0.3	98.6
6月末	10,329	△	1.4	98.2
7月末	9,827	△	6.2	98.6
8月末	10,056	△	4.0	98.3
9月末	9,241	△	11.8	98.8
(償 還 時) 2021年10月12日	(償還価額) 9,249.28		△11.7	-

(注1) 基準価額は1万口当たり。

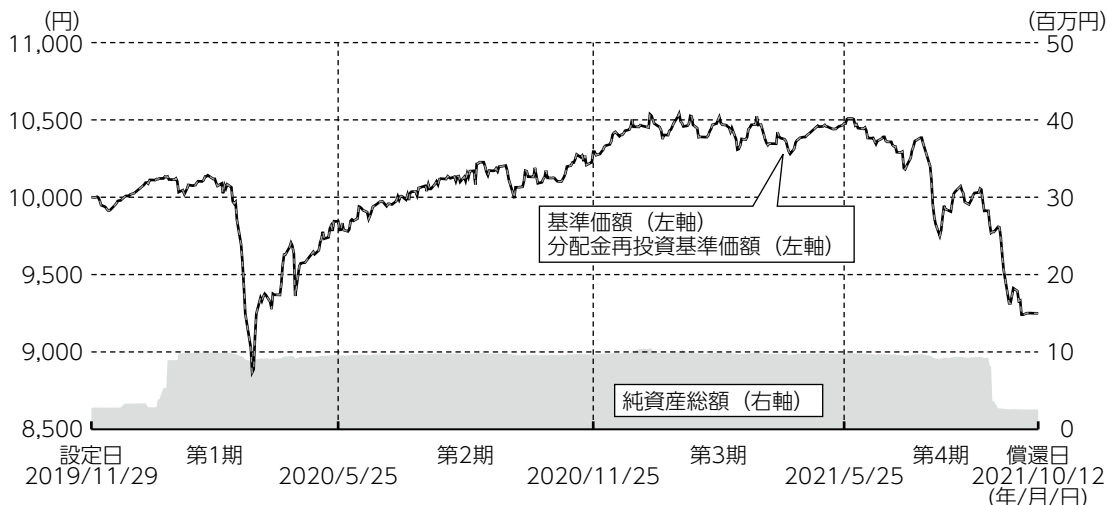
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2019年11月29日～2021年10月12日)



第4期首	: 10,478円
第4期末（償還日）	: 9,249.28円（既払分配金 0円）
騰落率	: -11.7%（分配金再投資ベース）

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額は設定時の10,000円から、償還時には9,249.28円となりました。その結果、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は、-7.5%となりました。

基準価額の主な変動要因

基準価額は設定時の10,000円から、償還時には9,249.28円と下落しました。基準価額下落の主な要因としては、信託期間末の中国不動産セクターへの懸念などから中国ハイイールド債券への売り圧力が強まった市場環境下での実質組入債券の価格下落、為替ヘッジ等に伴うコストや信託報酬といったものがあげられます。

投資環境について

第1期（2019/11/29－2020/5/25）

当期、中国ハイイールド債券市場は小幅に下落しました。2019年後半から2020年序盤にかけては、米中通商交渉の進展などを背景に投資家のリスク選好姿勢が強まった環境下、中国人民銀行の緩和的な金融政策にも下支えされて、中国ハイイールド債券市場は緩やかな上昇基調をたどりました。しかし2月終盤から3月にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大に対する警戒感が世界の金融市場に広がり、投資家心理の極端な悪化から中国ハイイールド債券市場は大幅に下落しました。3月後半以降は、世界各国の政府・中央銀行による協調的な危機対応、中国政府による景気対策への期待、ウイルス感染ペースの鈍化を受けた経済活動の再開期待などを背景に、中国ハイイールド債券市場は反発し、下落幅を縮小して期末を迎えました。

第2期（2020/5/26－2020/11/25）

当期、中国ハイイールド債券市場は上昇しました。期の前半、新型コロナウイルス禍で停滞した経済活動の再開が進み、国内経済が回復に向かう中で、中国ハイイールド債券市場は上昇基調をたどりました。また、中国を含め世界各地の政府・中央銀行が景気下支えのため積極的な対策を講じたことも、相場の上昇を後押ししました。期の後半に入り、通商問題などをめぐる米中対立の深刻化や、欧米諸国を中心とした新型コロナウイルスの感染再拡大、米大統領選への警戒感などから、中国ハイイールド債券市場は値を下げる局面もありました。しかし期の終盤は、米大統領選でバイデン候補の勝利が確実視され、トランプ政権下で悪化した米中関係の改善期待が広がったこと、また新型コロナウイルスワクチンの開発進展などを好感して、リスク選好の動きが強まったため、中国ハイイールド債券市場は再び上昇基調となりました。

第3期（2020/11/26－2021/5/25）

当期の中国ハイイールド債券市場は上昇しました。2020年の終盤、新型コロナウイルスワクチンの実用化やバイデン米新政権下での経済対策への期待などを背景に投資家のリスク選好姿勢が広がった環境下、中国ハイイールド債券市場はスプレッドの縮小を伴い上昇しました。2021年に入ると、中国経済の力強い回復、中国当局による規制強化への警戒感、不安定な米中関係、米国長期金利の大幅な上昇など強弱の材料が混在する中で、中国ハイイールド債券市場は方向感に乏しい展開となりました。しかし4月の半ば以降は、米国長期金利の上昇が一服したことなどを背景に、中国ハイイールド債券市場は再び上昇しました。

第4期（2021/5/26－2021/10/12）

当期の中国ハイイールド債券市場は下落しました。不動産市場の過熱が警戒される中、中国当局が不動産融資に対する規制強化を進めたことなどがマイナスに作用し、中国ハイイールド債券市場は期の序盤から軟調な動きとなりました。さらに期の終盤、大手不動産開発会社である中国恒大集団のデフォルト（債務不履行）懸念を発端としてリスク回避の動きが急速に強まったことから、中国ハイイールド債券市場は期末にかけて大幅に下落しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、UBS（HK）ファンド・シリーズーチャイナ・ハイ・イールド・ボンド（USD）Class J JPY hedged-mdistおよびUBS短期円金利ファンド（適格機関投資家向け）を主要投資対象とし、UBS（HK）ファンド・シリーズーチャイナ・ハイ・イールド・ボンド（USD）Class J JPY hedged-mdistへの投資比率は、信託期間を通じて高位を維持しました。2021年10月12日でファンドを繰上償還することとなったため、同年10月上旬には組み入れファンドを売却し、現金化を完了の上、償還日を迎えました。

UBS（HK）ファンド・シリーズーチャイナ・ハイ・イールド・ボンド（USD）Class J JPY hedged-mdistのポートフォリオについて

当ファンドは、大中華圏（中国・香港・マカオ等を含みます。）の企業等の発行するハイイールド債券を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。セクター別では、相対的に信用力が高く、より安定的なキャッシュフローの見込まれる不動産セクターを愛好しました。格付け別では、不安定な市場環境が続く状況下、ハイイールド債の中でも相対的に高格付けのB格、およびBB格の比率を高めに維持しました。2021年7月に信託約款の定めに基づき、9月30日で繰上償還の決定がなされたため、9月以降に保有銘柄の売却を実施、現金化を完了の上、償還日を迎えました。

UBS短期円金利ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて

当ファンドは、わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を主たる投資対象とし、円短期金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行いました。設定来より、利回りの優位性を勘案しつつ、コール・ローン等中心の運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

第1期から第3期に関しましては、基準価額水準および市況動向を勘案し、収益分配は行いませんでした。なお、第4期（償還期）までに信託財産中に留保されてきた利益につきましては、償還価額に含みお支払いしております。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2021/5/26~2021/10/12		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	35円	0.350%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は9,992円です。
（投信会社）	（ 8）	（0.084）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（25）	（0.253）	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 1）	（0.013）	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	3	0.027	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	（ 1）	（0.006）	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	（ 2）	（0.021）	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	（ 0）	（0.001）	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	38	0.377	

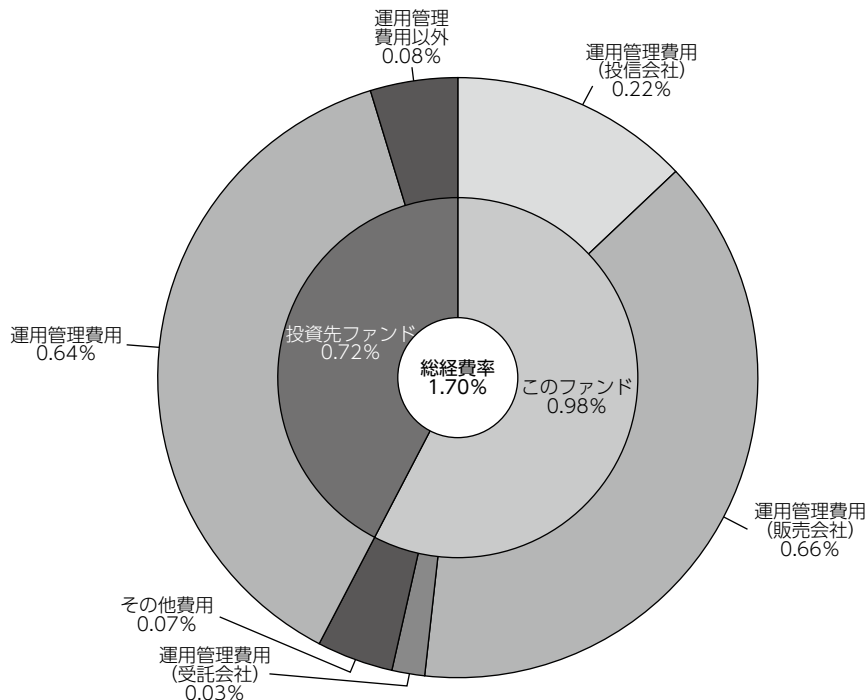
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

（参考情報） 総経費率



総経費率 (①+②+③)	1.70%
①このファンドの費用の比率	0.98%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.64%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.08%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値で、取得できる直近のものを使用しています。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) ②・③の費用は、一部、一時的に発生した費用も含めて年率換算しています。
- (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。

期中の売買及び取引の状況（自 2021年5月26日 至 2021年10月12日）**投資信託証券**

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内				
UBS短期円金利ファンド（適格機関投資家向け）	□ -	千円 -	□ 2,515	千円 2
外国				
UBS（HK）ファンド・シリーズ-チャイナ・ハイ・イールド・ボンド（USD）Class J JPY hedged-mdist	□ 19	千円 180	□ 1,029	千円 8,799

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等（自 2021年5月26日 至 2021年10月12日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表（2021年10月12日現在）

償還時における有価証券等の組入はありません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期	首
	□	数
UBS短期円金利ファンド（適格機関投資家向け）		□ 2,515
UBS（HK）ファンド・シリーズ-チャイナ・ハイ・イールド・ボンド（USD）Class J JPY hedged-mdist		1,010
合 計		3,525

(注) 単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2021年10月12日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 2,590	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	2,590	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2021年10月12日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	2,590,655円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,590,655
(B) 負 債	29,855
未 払 信 託 報 酬	27,658
未 払 利 息	7
そ の 他 未 払 費 用	2,190
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,560,800
元 本	2,768,647
償 還 差 損 金	△ 207,847
(D) 受 益 権 総 口 数	2,768,647口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,249円28銭

〈注記事項〉

期首元本額	9,369,815円
期中追加設定元本額	8,856円
期中一部解約元本額	6,610,024円
1口当たり純資産額	0.9249円

純資産総額が元本を下回っており、その差額は207,847円です。

損益の状況

(自2021年5月26日 至2021年10月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	89,545円
受 取 配 当 金	89,653
支 払 利 息	△ 108
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△399,702
売 買 益	212,352
売 買 損	△612,054
(C) 信 託 報 酬 等	△ 29,848
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△340,005
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	99,263
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	32,895
(配 当 等 相 当 額)	(26,680)
(売 買 損 益 相 当 額)	(6,215)
償 還 差 損 金(D+E+F)	△207,847

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2019年11月29日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年10月12日		資産総額	2,590,655円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	29,855円
				純資産総額	2,560,800円
受益権口数	2,814,300口	2,768,647口	△45,653口	受益権口数	2,768,647口
元本額	2,814,300円	2,768,647円	△45,653円	1万口当たり償還金	9,249.28円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	9,757,702円	9,605,929円	9,844円	0円	0.0000%
第2期	9,476,624	9,756,592	10,295	0	0.0000
第3期	9,369,815	9,817,357	10,478	0	0.0000

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金	9,249円28銭
-----------	-----------

◇償還金は、2021年10月18日（月）までにお支払いを開始しております。

◇償還金が個別元本を上回る場合、上回る部分に20.315%（所得税15.315%、地方税5%）の税金がかかります。

UBS中国ハイイールド債券ファンド
（年2回決算型・為替ヘッジなし）
設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	税 込 配 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
(設 定 日) 2019年11月29日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 4
1期 (2020年 5月25日)	9,813	0	△1.9	97.2	4
2期 (2020年11月25日)	9,988	0	1.8	97.6	7
3期 (2021年 5月25日)	10,578	0	5.9	99.3	7
(償 還 時) 4期 (2021年10月12日)	(償還価額) 9,586.41		△9.4	-	7

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

(注5) 投資信託証券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。（以下同じ）

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2021年 5月25日	円 10,578	% -	% 99.3	% 99.3
5月末	10,705	1.2	99.3	99.3
6月末	10,583	0.0	99.6	99.6
7月末	9,988	△5.6	98.6	98.6
8月末	10,247	△3.1	99.2	99.2
9月末	9,606	△9.2	97.9	97.9
(償 還 時) 2021年10月12日	(償還価額) 9,586.41	△9.4	-	-

(注1) 基準価額は1万口当たり。

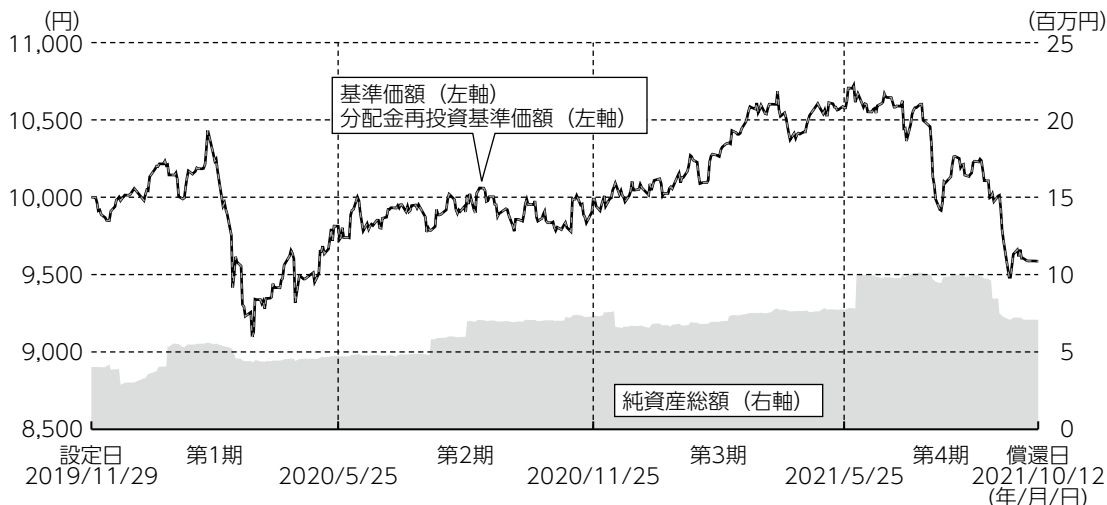
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2019年11月29日～2021年10月12日)



第4期首	: 10,578円
第4期末（償還日）	: 9,586.41円（既払分配金 0円）
騰落率	: -9.4%（分配金再投資ベース）

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、設定日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

基準価額は設定時の10,000円から、償還時には9,586.41円となりました。その結果、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は、-4.1%となりました。

基準価額の主な変動要因

基準価額は設定時の10,000円から、償還時には9,586.41円と下落しました。基準価額下落の主な要因としては、信託期間末の中国不動産セクターへの懸念などから中国ハイイールド債券への売り圧力が強まった市場環境下での実質組入債券の価格下落や信託報酬などのマイナス要因が為替変動によるプラス要因を上回ったことなどがあげられます。

投資環境について

第1期（2019/11/29－2020/5/25）

当期、中国ハイイールド債券市場は小幅に下落しました。2019年後半から2020年序盤にかけては、米中通商交渉の進展などを背景に投資家のリスク選好姿勢が強まった環境下、中国人民銀行の緩和的な金融政策にも下支えされて、中国ハイイールド債券市場は緩やかな上昇基調をたどりました。しかし2月終盤から3月にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大に対する警戒感が世界の金融市場に広がり、投資家心理の極端な悪化から中国ハイイールド債券市場は大幅に下落しました。3月後半以降は、世界各国の政府・中央銀行による協調的な危機対応、中国政府による景気対策への期待、ウイルス感染ペースの鈍化を受けた経済活動の再開期待などを背景に、中国ハイイールド債券市場は反発し、下落幅を縮小して期末を迎えました。

第2期（2020/5/26－2020/11/25）

当期、中国ハイイールド債券市場は上昇しました。期の前半、新型コロナウイルス禍で停滞した経済活動の再開が進み、国内経済が回復に向かう中で、中国ハイイールド債券市場は上昇基調をたどりました。また、中国を含め世界各地の政府・中央銀行が景気下支えのため積極的な対策を講じたことも、相場の上昇を後押ししました。期の後半に入り、通商問題などをめぐる米中対立の深刻化や、欧米諸国を中心とした新型コロナウイルスの感染再拡大、米大統領選への警戒感などから、中国ハイイールド債券市場は値を下げる局面もありました。しかし期の終盤は、米大統領選でバイデン候補の勝利が確実視され、トランプ政権下で悪化した米中関係の改善期待が広がったこと、また新型コロナウイルスワクチンの開発進展などを好感して、リスク選好の動きが強まったため、中国ハイイールド債券市場は再び上昇基調となりました。

第3期（2020/11/26－2021/5/25）

当期の中国ハイイールド債券市場は上昇しました。2020年の終盤、新型コロナウイルスワクチンの実用化やバイデン米新政権下での経済対策への期待などを背景に投資家のリスク選好姿勢が広がった環境下、中国ハイイールド債券市場はスプレッドの縮小を伴い上昇しました。2021年に入ると、中国経済の力強い回復、中国当局による規制強化への警戒感、不安定な米中関係、米国長期金利の大幅な上昇など強弱の材料が混在する中で、中国ハイイールド債券市場は方向感に乏しい展開となりました。しかし4月の半ば以降は、米国長期金利の上昇が一服したことなどを背景に、中国ハイイールド債券市場は再び上昇しました。

第4期（2021/5/26－2021/10/12）

当期の中国ハイイールド債券市場は下落しました。不動産市場の過熱が警戒される中、中国当局が不動産融資に対する規制強化を進めたことなどがマイナスに作用し、中国ハイイールド債券市場は期の序盤から軟調な動きとなりました。さらに期の終盤、大手不動産開発会社である中国恒大集団のデフォルト（債務不履行）懸念を発端としてリスク回避の動きが急速に強まったことから、中国ハイイールド債券市場は期末にかけて大幅に下落しました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、UBS（HK）ファンド・シリーズーチャイナ・ハイ・イールド・ボンド（USD）Class J JPY-mdistおよびUBS短期円金利ファンド（適格機関投資家向け）を主要投資対象とし、UBS（HK）ファンド・シリーズーチャイナ・ハイ・イールド・ボンド（USD）Class J JPY-mdistへの投資比率は、信託期間を通じて高位を維持しました。2021年10月12日でファンドを繰上償還することとなったため、同年10月上旬には組み入れファンドを売却し、現金化を完了の上、償還日を迎えました。

UBS（HK）ファンド・シリーズーチャイナ・ハイ・イールド・ボンド（USD）Class J JPY-mdistのポートフォリオについて

当ファンドは、大中華圏（中国・香港・マカオ等を含みます。）の企業等の発行するハイイールド債券を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。セクター別では、相対的に信用力が高く、より安定的なキャッシュフローの見込まれる不動産セクターを愛好しました。格付け別では、不安定な市場環境が続く状況下、ハイイールド債の中でも相対的に高格付けのB格、およびBB格の比率を高めに維持しました。2021年7月に信託約款の定めに基づき、9月30日で繰上償還の決定がなされたため、9月以降に保有銘柄の売却を実施、現金化を完了の上、償還日を迎えました。

UBS短期円金利ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて

当ファンドは、わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を主たる投資対象とし、円短期金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行いました。設定来より、利回りの優位性を勘案しつつ、コール・ローン等中心の運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

第1期から第3期に関しましては、基準価額水準および市況動向を勘案し、収益分配は行いませんでした。なお、第4期（償還期）までに信託財産中に留保されてきた利益につきましては、償還価額に含みお支払いしております。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2021/5/26~2021/10/12		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	36円	0.350%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,225円です。
（投信会社）	（ 9）	（0.084）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（26）	（0.253）	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 1）	（0.013）	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	3	0.028	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	（ 1）	（0.007）	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	（ 2）	（0.021）	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	（ 0）	（0.001）	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	39	0.378	

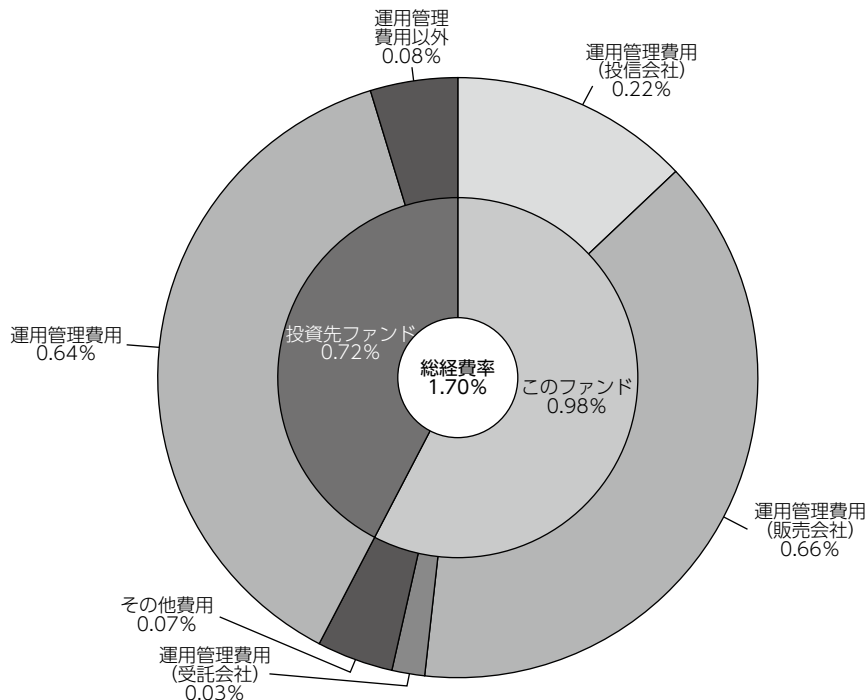
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

（参考情報） 総経費率



総経費率 (①+②+③)	1.70%
①このファンドの費用の比率	0.98%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.64%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.08%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値で、取得できる直近のものを使用しています。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) ②・③の費用は、一部、一時的に発生した費用も含めて年率換算しています。
- (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。

期中の売買及び取引の状況（自 2021年5月26日 至 2021年10月12日）**投資信託証券**

	買		付		売		付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額	□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内								
UBS短期円金利ファンド（適格機関投資家向け）	□ -	千円 -	□ 2,515	千円 2				
外国								
UBS（HK）ファンド・シリーズ・チャイナ・ハイ・イールド・ボンド（USD）Class J JPY-mdist	□ 271	千円 2,600	□ 1,073	千円 9,220				

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等（自 2021年5月26日 至 2021年10月12日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表（2021年10月12日現在）

償還時における有価証券等の組入はありません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期	首
	□	数
UBS短期円金利ファンド（適格機関投資家向け）		□ 2,515
UBS（HK）ファンド・シリーズ・チャイナ・ハイ・イールド・ボンド（USD）Class J JPY-mdist		802
合 計		3,317

(注) 単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2021年10月12日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 7,115	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	7,115	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2021年10月12日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	7,115,891円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	7,115,891
(B) 負 債	34,542
未 払 信 託 報 酬	32,020
未 払 利 息	20
そ の 他 未 払 費 用	2,502
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	7,081,349
元 本	7,386,860
償 還 差 損 金	△ 305,511
(D) 受 益 権 総 口 数	7,386,860口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,586円41銭

〈注記事項〉

期首元本額	7,316,293円
期中追加設定元本額	2,801,937円
期中一部解約元本額	2,731,370円
1口当たり純資産額	0.9586円

純資産総額が元本を下回っており、その差額は305,511円です。

損益の状況

(自2021年5月26日 至2021年10月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	193,888円
受 取 配 当 金	194,056
支 払 利 息	△ 168
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 881,468
売 買 益	151,166
売 買 損	△1,032,634
(C) 信 託 報 酬 等	△ 34,522
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 722,102
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	289,240
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	127,351
(配 当 等 相 当 額)	(373,984)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 246,633)
償 還 差 損 金(D+E+F)	△ 305,511

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2019年11月29日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年10月12日		資産総額	7,115,891円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	34,542円
				純資産総額	7,081,349円
受益権口数	4,025,301口	7,386,860口	3,361,559口	受益権口数	7,386,860口
元本額	4,025,301円	7,386,860円	3,361,559円	1万口当たり償還金	9,586.41円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	4,836,422円	4,746,069円	9,813円	0円	0.0000%
第2期	7,371,234	7,362,678	9,988	0	0.0000
第3期	7,316,293	7,739,048	10,578	0	0.0000

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金	9,586円41銭
-----------	-----------

◇償還金は、2021年10月18日（月）までにお支払いを開始しております。

◇償還金が個別元本を上回る場合、上回る部分に20.315%（所得税15.315%、地方税5%）の税金がかかります。